夢フェスタ２０１１（こども祭り）報告

まちづくり委員長　髙杉　雄一

鳩ヶ谷市では平成２３年１０月１１日の川口市との合併を控え、郷土の歴史や文化の継承と、市民相互の交流の機会として、７月２３日（土曜日）に「はとがや夢フェスタ」を開催されました。午後からは南鳩ヶ谷駅前広場で「こども夢フェスタ」が開催され我々（社）埼玉県建築士事務所協会川口支部の面々も会場に駆けつけました！
台風の影響で雨を心配しましたが、前日までの空模様と打って変わり夏の強い日差しが降り注ぎ、涼しい風がふく絶好のお祭り日和です！

南鳩ケ谷駅の会場には、大勢の市民が訪れ、夏休み中の子どもたちで大賑わいです。木下市長も勝ち抜きじゃんけん大会に参加し会場の雰囲気を盛り上げます！また商工会青年部による鳩ヶ谷ソース焼きうどんの模擬店、各自治会による色々な模擬店などが出展されました。

我々、埼玉県建築士事務所協会川口支部としては、こども遊びのブースを受け持ちます。
昔なつかし、輪ゴムテッポウ的当て景品争奪ゲームです。
まず子供たちに割りばしと輪ゴムを使って、テッポウを製作してもらいます。そして自分の作ったテッポウで的当てゲームをして貰うアイデアです。さて子供たちはうまくつくれるでしょうか？そして的当てゲームを楽しんでくれるでしょうか？

ゲームは１回１００円です！参加賞は折り紙建築と駄菓子を用意致しました。あとは的当てで素敵な商品をゲットしてもらいます。売上金はすべて東日本大震災のボランティア活動資金として、被災地ボランティア団体寄付します。

まず、こども達に割りばしテッポウをつくってもらいます・・・・・・
昨今遊ぶおもちゃを自分で作らず、テレビゲーム等に夢中になり仮想世界で遊ぶ子供たちには、この遊び企画が受けるかどうかと少し迷いましたが、いらぬ心配でありました！
つくり方、遊び方を少し教えるだけで、子供たちは夢中になって遊びます！真剣です・・・

割りばし鉄砲つくって的当てゲームで素敵な商品をゲットするという、仮想ゲームでは味わえない喜び浸るこどもたちです！ヤッター！いきなり特別賞をゲットするこどもも出現！

こども達の為に、充分景品を用意したつもりですが、予想以上の子供たちの来場で、景品が足りなくなる状況になり、景品を買い出しに走るほどの盛況ぶりにうれしいやら忙しいやら・・・様相以上の来場者に対応に追われ、うれしい悲鳴の連続です！

的当ての景品がとうとうなくなってしまい、射的コーナーを広げて追加発注した景品が揃う迄こども達に練習と称して好きなように遊んでもらいます。

人が人を呼ぶというか、景品を待つこども達が的当てゲームを楽しむ雰囲気が又人を集め、割りばしテッポウつくりのコーナーも大盛況！多くのこども達の笑顔に囲まれ、疲れも吹き飛ぶ、大変充実した１日でした。もちろんその後の反省会も大変盛り上がりました(*^。^*)！

当日のゲーム参加者の総数１００名（現金１７３９円、ゲーム券８３枚）